

2020年2月5日
株式会社日本政策金融公庫

第13回「アグリフードEXPO大阪 2020」を開催します
～ 国産農産物にこだわった全国規模の展示商談会 ～

日本政策金融公庫(略称:日本公庫)は、国産農産物をテーマとした全国規模の展示商談会、第13回「アグリフードEXPO大阪 2020」を、2月19日(水)～20日(木)の2日間ATCアジア太平洋トレードセンター(大阪府大阪市住之江区)において開催します。

【第13回「アグリフードEXPO大阪 2020」の開催概要】

日時：2月19日(水)10:00～17:00 (10:30より会場内にて開会式を行います)

2月20日(木)10:00～16:00

会場：ATCアジア太平洋トレードセンター(大阪府大阪市住之江区)

主催：日本政策金融公庫

アグリフードEXPOは、「国産」にこだわり広域に販路拡大を目指す農業経営者や食品企業とバイヤーをつなぎ、ビジネスマッチングの機会を提供する展示商談会です。

今回の開催では、全国各地の稲作、野菜、果樹、畜産などの農業経営者や食品企業など、448先が出展します。

現在、国の施策において「農業の成長産業化」や「輸出力強化の加速」が進められており、「6次産業化」や農産物・食品の「輸出」促進の重要性が増しています。日本公庫はアグリフードEXPOを通して、「6次産業化」・「輸出」による農産物の付加価値向上やそれに伴う農業経営者・食品企業の競争力強化を支援し、農業の持続的かつ健全な発展・食料の安定供給の確保や地方創生に貢献してまいります。

※ 詳細は公式ホームページ(<https://www.agri-foodexpo.com/>)をご覧ください。

※ 来場を希望される方には、公式ホームページから招待状をご請求のうえ、当日ご持参いただきます(入場無料)。

※ アグリフードEXPOは業界関係者とのビジネスを目的とした商談会です。業界関係者でない一般の方の入場はご遠慮いただいております。

＜当日の主な企画＞

○「物流相談コーナー」にて出展者の物流の課題に係る相談に対応

アグリフードEXPOの出展者から「商談が成約となっても、物流費がネックとなり取引をスタートできない」との声が多く寄せられていることから、アグリフードEXPO東京2019に引き続き、「物流相談コーナー」を設置します。

当コーナーでは、農産物の流通を手掛ける物流業者2社を招き、「小口対応可能な業者を探している」「物流費が高く困っている」など、出展者の物流に関する相談に対してアドバイスを行っていただきます。

○事前予約制の個別商談会でビジネスチャンスをサポート

「アグリフードEXPO」は、来場者が会場内の各出展者のブースをご覧いただき、自由に商談していただく展示商談会ですが、併せて、専用の商談スペースを利用した事前予約制の個別商談会も実施します。

出展者とバイヤー双方から事前に商談希望を伺い、両者を引き合わせることで、一層有意義な商談の機会を提供し、出展者の新たなビジネスチャンスをサポートします。



昨年の会場の様子



個別商談会の様子

【参考】第12回「アグリフードEXPO大阪2019」(平成31年2月20日～21日)開催結果

出展者数	366先(470小間)	来場者数	15,892名
商談件数 (商談引合件数※)	23,690件 (4,797件)	会期中成約件数	1社平均: 5件 最高: 70件

(※)商談引合件数: 商談会終了後も継続して商談を行う予定の件数。

○「海外展開相談コーナー」にGFP(農林水産物・食品輸出プロジェクト)が登場

(独)日本貿易振興機構(略称:JETRO)や輸出通関を所管する大阪税関のアドバイザーによる「海外展開相談コーナー」を設置し、出展者の輸出に関するさまざまなご相談に応じます。

また、今回は農林水産省による農林水産物・食品輸出プロジェクト「GFP※」の相談ブースが初登場します。その場でGFPのメンバー登録が可能なほか、「GFPグローバル産地づくり推進事業」及び「食品産業の輸出向け HACCP 等対応施設整備事業」などに関するご相談にも対応します。



※GFP(ジー・エフ・ピー)について

Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品の輸出プロジェクト。

- ・農林水産物・食品の輸出に意欲的に取り組もうとする生産者・事業者等のサポートと連携を図る「GFPコミュニティサイト」を立ち上げ、当該サイトに登録した者を対象に、農林水産省が「輸出の可能性」を診断することにより、サポートを行うこととしている。

さらに、アジア太平洋トレードセンター内では、アジアやヨーロッパなど 12 ヶ国から日本食材の輸入に関心を持つバイヤー14 社を招き、「ジェトロ食品輸出商談会」(主催:JETRO/期間:2月 18~19 日)が開催されます。

アグリフードEXPOでは、JETRO主催の「ジェトロ食品輸出商談会」と連携し、海外バイヤーと海外輸出に関心をもつ出展者とのマッチングを支援することで、農業者の輸出への取組みをサポートします。

【食品輸出商談会にJETROが招聘する海外バイヤーの国】

カンボジア	中国	ベトナム	マレーシア	ミャンマー
米国	英国	スウェーデン	スイス	フランス
ルーマニア	ロシア			

○東日本大震災などの自然災害からの復興を特産品のPRにより応援

「アグリフードEXPO」では、東日本大震災発生以降「復興支援コーナー」を設けています。今回は、岩手県・福島県のほか、熊本地震で被災した熊本県・大分県に加え、北海道胆振東部地震で被災した北海道、平成 30 年 7 月豪雨で被災した愛媛県、令和元年台風第 15 号及び第 19 号で被災した千葉県の1道6県の特産品をPRする機会を設けることで、被災された農業経営者の皆さまの復興を応援します。